

2025 年 2 月 21 日

当院で外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 DPC（診療群分類別包括評価）を用いたニューモシスチス肺炎についてのバリデーション研究 」への協力をお願い

呼吸器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2014 年 4 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に当院を受診し、診療・保険請求データ内にニューモシスチス肺炎に関する予防・治療にもちいられる薬剤（スルファメトキサゾール・トリメトプリム製剤、アトバコン、ペンタミジンイセチオン酸塩製剤）の情報を有する 20 歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

目的：診療・保険請求データを用いてニューモシスチス肺炎を検出するためのバリデーション研究を行います。

方法：診療・保険請求データを用いて、ニューモシスチス肺炎の診断の妥当性の指標（陽性的中率等）を算出します。

研究に用いる情報の項目：この研究では、診療・保険請求データ内の年齢、性別、検査実施情報（ β -D-グルカン、ニューモシスチス・イロベチ PCR）、診断名、ニューモシスチス肺炎に関する予防・治療にもちいられる薬剤における治療内容、病名登録日、疑いフラグ、気管支鏡検査の有無、検査日、化学療法の有無の情報を用います。これらは全て日常診療で実施された項目です。

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：

2024 年 7 月 10 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、各研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻内科学講座 呼吸器内科学教授

氏名：津端 由佳里

共同研究者者

慶應義塾大学薬学部 医薬品情報学講座 特任講師

氏名：土屋 雅美

連絡先

岐阜大学医学部附属病院第2内科 臨床助教

電話番号：058-230-6523

氏名：北村 悠

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp